



LIONS CLUBS  
INTERNATIONAL  
DISTRICT 331-C  
2010-2011  
JAPAN

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区会報

THE LIONS

# ECHO

Vol.6

2011 6月号



2010-2011 国際テーマ

『希望の光』



2010-2011 331-C 地区 ガバナーズローガン

『チェンジにチャレンジ』



# 第4回キャビネット会議



## 地区ガバナー挨拶

地区ガバナー L茂尾 実

おかげ様で今日と明日で最後の第4回キャビネット会議を迎えることができました。この間キャビネットが始まってから今まで多くの方々のご理解と更にご協力を賜りました事について厚く御礼を申し上げます。

さて今回の3月11日東日本大震災におきましては尊い命を落とされた犠牲者の皆様に心から哀悼の意を申し述べますと共にその家族、更にはいまだに避難生活を余儀なくされている方々には心からお見舞いを申し上げます。

この大震災に対する取り組みについては早速3月14日にガバナーチームが集合しまして対応を地区としてどのようにしようかと協議しましたが、その時点ではまだ地区内の被害状況がつかめず、情報もままならない状態でした。

そこでガバナーチームは、要請あるごとに対応していこうという決め方になりました。その時に今一番必要とされていたのは、ミネラルウォーターという事で、黒松内LC会長が携わっている事から、これを出発点にしようという運びになりました。そのもとにルートが確立するまでの間、必要な物を分散していこうという事になりました。緊急なことなので青年アカデミー・アラート委員会が対応してくれたのですが、大きな効果を出してくれました。又330サポートチーム、本部よりの要請により下着が必要ということで各クラブへ依頼しましたら、全てのクラブが対応してくれて、被災地へ届けることが出来ました。その支援物資は、倶知安LC大広Lが運転し、私が助手席に乗り、サポートセンターから指定された332-C地区仙台市青葉区集積センターへ運んできたのであります。この件につきましては、ホームページに記載されていますので、ご覧になった方もおいでかと思いますが、332-C地区77クラブのうち23クラブが壊滅状態でメンバー5名が亡くなった事を聞きました。

今現在も青年アカデミーのメンバーが支援物資を集めて、先般も布団を届けてくれたり倶知安LCは、独自に水を供給してくれたりとした活動をしています。今後もこの活動は続くだろうと思います。また一日も早い被災地の復興を心から願うばかりであります。

次に年次大会につきましては、あらゆるものを検討させていただきました。その中で華美なるものを(コンパニオン・音楽など)を除きまして、そのカットした予算をさらに義捐金にする事としました。年次大会テーマも新しく作り直させて頂きまして、後ほど大会委員長より説明がなされると思いますが「取りもどそう被災地の元気を！」というテーマとさせて頂きました。まだまだ、この復興には時間がかかると思いますが我々も奉仕団体として、何が出来るのか?どんな事が必要なのか?という事を今後、議論させて頂きたいと思っております。

さて、本日の事前会議は今期キャビネットを挙げて取り組んで参りました事業について担当Lから発表させて頂きます。ガバナーチームは勿論ですが、リジョンチェアパーソンはMERLに所属して退会防止・会員増強について、色々な取組みをして頂きました。特に、MERLは委員長が中心になって、作っていただきましたライオンズの手引き教育DVDは、おおいに活用されると思っております。これらについて、それぞれの立場から今期の締めとして発表して頂き、そして何が出来て、何が出来なかった、その原因が何であったかまでを今日は、追求し審議して頂きたいと思えます。

(事前会議冒頭挨拶より)



ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
第4回キャビネット本会議次第

司会 キャビネット運営副委員長 L山下 正  
記録 キャビネット運営委員 L沢村国昭  
記録 キャビネット運営委員 L佐々木輝夫

1. 開会ゴング 地区ガバナー L茂尾 実
2. 国旗敬礼
3. 黙祷
4. 出席者紹介 キャビネット運営副委員長 L山下 正
5. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L茂尾 実
6. GMT挨拶 GMT東日本リーダー L後藤 忍
7. 地区名誉顧問会・長期計画リサーチ委員会報告 議長 L小玉 誠
8. 審議事項

(1) ガバナー提出議案

- 報告第1号 東日本大震災に対する地区の取組みについて
- 地区運営基金を取り崩し、3,000,000円をLCIFに送金。会員一人当たり3,000円の支援
  - 各クラブからの支援物資
  - 緊急の支援物資

- 報告第2号 (仮) 苫小牧グリーンライオンズクラブの結成
- 3月15日、第5Rに新クラブ結成。会員21人参加のもと結成会が開催された。5月28日チャーターナイトまでに45名の会員増強を図り現在チャーター申請中。チャーターナイトは東日本大震災を考慮しチャリティー例会とシクラブ内での開催予定。

- 第1号議案 国際協会第二副会長擁立について  
2011~2013国際理事候補者について
- 第2号議案 次期(2011~2012年)  
第2副地区ガバナーの立候補届けについて
- 第3号議案 2010~2011年  
第3次補正予算(案)について
- ◆ 提案者 地区会計 L酢谷昭雄
- 第4号議案 第57回地区年次大会における通期決算審議を次期キャビネットに委譲する件について
- 提案理由 2010~2011年度通期決算報告は、地区年次大会が年次途中のため報告が不可能であるため、同年度後期決算を含む通期会計決算報告については次期キャビネット会議に審議の権限を委譲することをご承認願いたい。
- 第5号議案 次期地区運営費について
- 提案理由 地区会則による地区運営費は、会員一人当たり月額700円(上限850円)と規定されているが、次年度も同額とすることをご承認頂きたい。

- 第6号議案 次期地区特別運営費及び特別大会費について
- 提案理由 地区会則による地区特別運営費及び特別大会費をそれぞれ会員一人当たり月額400円・100円とし、次年度も同額とすることをご承認願いたい。

- 第7号議案 年次大会のために徴収した地区費、複合地区費を災害支援のため、またはそのための地区または複合地区運営費として使用することについて
- 提案理由 奉仕資金として獲得した資金を運営に充てることは許されないが、大会のために用意された資金を運営や奉仕のために充てることは、国際会則上問題はない。あくまで、複合の場合ガバナー協議会が、地区の場合は地区ガバナーとキャビネットが、それぞれの必要な手続きを経て決定すべきである。

- 第8号議案 次期キャビネットについて
- ◆ 説明者 次期キャビネット幹事予定者 L清原徹雄

- 第9号議案 次期地区年次大会開催地並びにホストクラブについて
- 提案理由 2011~2012年度の地区年次大会の開催は室蘭市、ホストクラブは室蘭、登別、白老、室蘭北斗、登別中央、洞爺、室蘭東、伊達の8ライオンズクラブとすることをご承認願いたい。

- 第10号議案 第57回地区年次大会代議委員会議事規則について
- ライオンズ必携【第50版】P193  
地区年次大会議事規則標準版を準用する。

- 第11号議案 その他

(2) 56クラブ提出議案

9. 報告事項
- (1) 国際レベル関係・日本レベル関係・複合地区ガバナー協議会関係  
報告者 キャビネット運営委員長 L花田忠雄
- (2) 331-C地区関係 報告者 キャビネット幹事 L木村征二
- ・ 地区内クラブ運営状況報告
  - ・ その他
10. 質疑応答
11. その他
12. 閉会ゴング 地区ガバナー L茂尾 実

キャビネット構成員の出席 26名  
キャビネット組織員の出席 17名  
オブザーバー他の出席 6名  
出席者総数 49名

議長 地区ガバナー L茂尾 実  
議事録作成者 キャビネット運営委員長 L花田忠雄  
議事録署名人 キャビネット幹事 L木村征二  
キャビネット運営委員 L沢村国昭



## GMT挨拶

GMT東日本リーダー L後藤 忍

今回の東日本大震災におきまして青森から福島までに1,000人の会員がいますがその中で30名のメンバーが亡くなりました。元ガバナー2名と事務局員が工作中災害に遭われました。他にまだ行方不明者が60名余りいますので犠牲者は増えることでしょう。

それに関連しまして私どもは、全会員1人3,000円の拠出金をお願い致しおおよそ4億円、国際本部より1億円、世界各国より6億円で約12億円の募金が集まりました。そこでこれをどうするのかと話し合われた結果、まず第一に被災さ

れたライオンの会費は、無料とすること、事務局には支援金100万円を支出することになりました。大震災につきましては、茂尾ガバナーより直接現地へ赴いたことなどが話されましたが、現在は、東京にサポートチームを立ち上げて対応しております。ライオンズの対応が非常に素早く世間より大きな評価をされております。ライオン誌5月号に特集号を組みましたので、1回だけの支援ではなくこれからも対応していただきたいと願っております。2月末で1,700名の増員がありました。ここ10数年間において初めて6月にプラスの予定でしたが、今回の震災の現状としては、減になる可能性が高いですが、残念ながらいいたさけないと思います。

## 長期計画リサーチ委員会報告

長期計画リサーチ委員長 L小玉 誠

函館レオクラブの解散につきまして、現在函館レオクラブ会員数はゼロとなっております。スポンサー

クラブの函館グリーンライオンズの意向もありレオクラブとして活動は出来ないという事でレオクラブの解散という事が持ち込まれました。

慎重に審議された結果、函館レオクラブの解散やむなしという結論に達しましたので報告いたします。

## MERL委員会報告

MERL委員長 L坂本 誠一

今回は、MERL委員会を5回開催いたしました。

- ① マンスリー・レポート報告について  
→すでに報告がありましたが63名の増員です。
- ② 各リジョンチェアパーソンからの報告  
→今、報告を受けましたが、主に第3回ゾーンミーティングで各ゾーンチェアに依頼し、5月6日の退会防止の決起大会をお願い致しました。
- ③ 家族会員制度の進捗状況報告  
→各クラブにおいてまだまだ家族会員制度を誤解されている方が多く現在15クラブが取り入れていますが、増えてはいるが前向きになっておりません。なんとか5・6月でリジョン・ゾーンチェアをお願いし、この誤解を解くような施策を是非お願い致したい。普通、マニュアル通り女性会員・家族会員となりますがこれは取って付けたのではなく、今、息子が家族会員になると親が高齢などで退会となってもすんなりと交替できますが、家族会員のない場合途切れてしまうという事例があります。奥様だけの会員ということではないのです。CDの中にも何故今、家族会員かという点をうたっております。今世界的にも1人入会すると盲目の方が1万人位助かると書かれています。1人入会すると国際会費LCIFから盲目の方へ貢献しているということを知っていただくというインパクトを説明していただきたいと思ひます。
- ④ 会員退会防止(維持)の為の施策(退会理由の調査についてのアンケート中間報告)

→過去3年間の退会者のアンケートを出しましたところ56クラブ中46クラブ(82%)423名の方より回答をいただきました。その中でライオンズをあまり理解しないで退会した方が37%もいました。又その方は、3年未満の在籍の方です。その他の項目で100名の方が妻・家族の介護、転勤、転職、事業の廃業、業務多忙、業績不振、自ら自分の定年退職などでした。このことを踏まえ次期ガバナーL中嶋にも是非追跡動向調査を実施して頂き、この退会防止を来期へ継続していきたいと思ひます。

⑤ CD・DVDライオンズクラブの手引き内容について  
→1年間かけて内容を40分にまとめて作成しました。皆様の要望があるので各クラブへキャビネットより配布しました。この中で目的は3つあります。

1つは、メルビン・ジョーンズは、何故ライオンズクラブを設立したか。

2つは、メルビン・ジョーンズの求めた奉仕活動とは何か。

3つは、何故ライオンズクラブは、失明の予防を永遠のテーマにしたのか。

この意図を知っていただき活用していただきたいと思ひます。又新入会員のオリエンテーションと会員の獲得の資料にしていきたいと思ひます。リジョンチェアパーソンには、その他に、いろいろな資料を渡しています。この中にパワーポイント用もあり内容を変えることも出来ますので、独自の方法で各クラブが活用していただければと思ひます。

⑥ MERL委員の傾向と対策

→次期からは、MERL委員会が発展的にGLTとなるようであり、331-C地区も多分そのように変わると思ひます。

以上で5回のMERL委員会報告を終わらせて頂きます。

# 大会委員会報告

大会委員長 L川上 正宏

第57回地区年次大会につきまして13ホストクラブそれぞれに部会を設置していただき、大会コーディネーターの皆様よりアドバイスを頂き順調に準備を進めてまいりました。しかし、この3月11日の東日本大震災により大会をどのようにすべきかガバナーと相談しガバナーより各名誉顧問

の方々等にご相談をした上で華美なものを廃止してやろうという事になりまして、各クラブへご連絡をした次第でございます。

1. 地区大会テーマの変更。
2. 代議員、式典は従来通り実施する。
3. 前夜祭を「夕食会」とし華美となるものは縮小して、その予算を義捐金とする。
4. 会場内に義捐金箱を設置する。
5. 義捐金の目標額を200万円とする。以上



## 《ガバナー提出議案》

### 報告事項第1号

#### 東日本大震災に対する地区の取組みについて

P1-1～3に記載されています内容についての説明がなされ、この資料作成後に余市LCが会員数義捐金以外に100万円を出されています。キャビネット事務局への情報以外に支援されているクラブがあると思われまので、是非ホームページにアップされる事を皆様に依頼する事を含め、多くの方々の支援に協力頂いた御礼が述べられました。

### 報告事項第2号

#### (仮) 苫小牧グリーンライオンズクラブの結成について

この点については、少し手続きの関係がありまして、報告は少し控えさせていただきます。

**第1号議案** 国際協会第2副会長擁立について掲載資料内容を地区ガバナーL茂尾実より説明がなされ、慎重に審議された結果、異議なしという事で承認されました。

**第2号議案** 次期(2011～2012)第2副地区ガバナーの届出については、今のところ届出が無いことから、最終的には年次大会1ヶ月前となっていますので報告させていただきます。このことにより第2号議案は無いこととします。

**第3号議案** 2010～2011年第3次補正予算(案)について、地区会計L酢谷昭雄より説明がなされ、慎重に審議された結果、原案通り異議なしという事で可決承認されました。その後、第1R第2Z北島Lより木古内・知内LC支部発足に助成金を頂いた事に対する御礼と使用内訳が皆様に述べられました。

**第4号議案** 第57回地区年次大会における通年決算審議を次期キャビネットに委譲する件について地区ガバナーL茂尾実より説明がなされ、異議なしという事で承認されました。

**第5号議案** 次期地区運営費について地区ガバナーL茂尾実より説明がなされ、慎重に審議された結果、原案通り異議なしという事で可決承認されました。

**第6号議案** 次期地区特別運営費及び特別大会費について地区ガバナーL茂尾実より説明がなされ、慎重に審議された結果原案通り異議なしという事で可決承認されました。その後「特別運営費及び特別大会費については、よく質問が出る話なのでここでご理解して頂きたいと思います。特別運営費及び特別大会費は、会員数が35準地区の平均を下回った場合には徴収することが出来るとなっておりますので、よろしく願いいたします。」と付け加えられました。

**第7号議案** 年次大会のために徴収した地区費、複合地区費を災害支援の為に、またはそのための地区または複合地区運営費として使用することについて地区ガバナーL茂尾実より説明がなされ、慎重に審議された結果原案通り異議なしということで可決承認されました。

**第8号議案** 次期キャビネットについて次期幹事予定者L清原徹雄より取引銀行・周年行事予定・年間行事予定・リジョン、ゾーン編成委員・公式訪問予定等の説明がなされ、原案通り承認されました。

**第9号議案** 次期地区年次大会開催地並びにホストクラブについて次期幹事予定者L清原徹雄より説明があり、慎重に審議された結果、原案通り承認されました。

**第10号議案** 第57回地区年次大会代議員会議事規則について地区ガバナーL茂尾実より説明がなされ、慎重に審議された結果、原案通り承認されました。

**第11号議案** その他につきましては、なしということで終わりました。





# 青年アカデミーネットフォーラムを終えて

331-C地区青年アカデミー委員会委員長 L半澤 導幸

青年アカデミー委員会は、今期初めて331-C地区に設置されました。

茂尾地区ガバナーはライオンズクラブの将来を想定し、若い会員の拡大が無ければならない事、クラブやゾーン・リジョンを超えた若手会員のコミュニケーションを図らなければならない事、ライオンとしてのモチベーションの場を作らなければならない等強い思いから五名の委員で構成され地区の広さからネットを駆使した特長ある委員会になりました。12月からネットメンバーの参加を各クラブに呼びかけ、50人余の参加がありメンバーの自己紹介や、我町情報、アクティビティ紹介等の書き込みが盛んになって「メンバーが一同に集まろう」というのが第1回青年アカデミーネットフォーラムでした。

3月5日登別温泉にて参加した70名の人数は想定を超えるものでした。特に三人の講師が行った実践活動報告の講演は我々に大きな示唆と刺激と感動を与え、現在我々が「奉仕活動」と呼んできたライオンズクラブの活動の甘さを思い知らされました。かたちにばかり囚われて、緊急災害時にライオンズクラブは対応出来てきたのか、少なくとも私は奉仕活動に参加しない為の言い訳づくりをしていたのではないかと、反省しきりであります。

講演終了後は名刺交換や美酒を酌み交わし、お互いの友愛を確認できた有意義なひと時を過ごすことが出来、大成功に終了いたしました。

青年アカデミー委員会は今後お互いが教育しあえる組織として成長することを願っています。



# 東北地方太平洋沖地震被災支援緊急会議開催

3月11日(金)14:46発生の東北地方太平洋沖地震被災支援についてキャビネット緊急会議を開催。L茂尾ガバナー、L木村幹事、L中嶋第一副地区ガバナー、L奥山第二副地区ガバナー、L花田運営委員長が出席。報道されている渡島、日高地区ほか地区内の被害状況を確認しキャビネットとしての支援対応を検討した。検討の結果、被災地が必要としているものを331-C地区として支援することとし、3月16日開催されるガバナー協議会に上程することとなった。



# 木古内・知内ライオンズクラブ若獅子会支部設立

3月27日木古内・知内若獅子会支部設立式典がおこなわれました。

C地区初の支部設立は16名の若手メンバーで奉仕を誓い合った。当日、知内町長・大野幸孝様、木古内町長・大森伊佐緒様の他、地区ガバナーL茂尾実他、キャビネット役員、並びにスポンサークラブ、ブラザークラブご来賓の祝辞を頂きました。地区初の支部設立は木古内・知内LC所属のゾーンチェアパーソン北島孝夫Lが地区運営方針を理解され自クラブの10年先を見据えた意見がクラブ承認を得、設立準備委員長に就任され若い方々1人1人を説得し8月から推進したものです。この広がりを地区全体に波及されることを期待しています。

若獅子会メンバーは、早速、東日本大震災を憂いと被災地の元気を取戻す為、街頭募金活動を計画しています。



# 支援物資輸送の報告

青年アカデミー委員会 委員 L大広 直 (倶知安LC)

4月3日(日)黒松内キャビネット事務局より2tトラックに331-C地区各クラブの皆さんから支援していただきました支援物資(今回は男性、女性、子供下着類)を満載にして茂尾ガバナーと宮城県を目指し出発。フェリー、東北道を走り翌日、仙台市若林区の集積所に到着。332-C地区・田畑ガバナーをはじめ10名のライオンでお出迎え頂き、早速支援物資を倉庫に搬入。次に332-C・3R1Z鈴木ゾーン・チェアパーソンと七ヶ浜町役場に同行。七ヶ浜町役場庁舎は災害対策本部も兼ねており、庁舎内に入ると安否情報や行方不明者を探しに掲示板を眺める人が沢山おりました。町長室に通され作業服、マスク姿の渡辺町長に航空写真を使って被害状況や今後の復旧活動について丁寧に説明を頂き

ました。町長室の机の脇には床に布団が丸めてあり、聞くと渡辺町長のご自宅も全損し「仕方なくここに泊まっている」と小さな声で答えてくれました。

七ヶ浜町海岸部は家の基礎が残るだけの光景が続きます。車窓から見える街並みの悲惨さに言葉を失っていると、横田幹事が「大分片付いた」の一言、1～2週間前は私達の想像を超える光景があったのだと驚く。被災地では毎日毎日、景色が変わります。今回始めてお会いしたにも拘らず、親切にご案内・ご説明していただきました渡辺町長、332-Cライオンメンバーそして七ヶ浜町の皆さまの一日も早い復興をお祈りいたします。私自身も復興までの長い時間今回体験してきた事を生かし、これからも支援を続けられるよう頑張りたいと思います。



## 331-C地区 女性会員セミナー

331-C地区女性会員増強維持 ライオネス委員長 L前田 耕治

平成23年3月20日(日)331-C地区で初めての女性会員セミナーがグランドパーク小樽において開催されました。会期の押し迫った、3月11日(金)午後2時46分、「東北東日本太平洋沖大震災」が起きました。小樽でも大きな揺れと数回に渡る強い余震がありました。続々と様々なイベントが中止になる中、果たして「331-C女性フォーラム」は開催するのか?大変心配致しましたが、茂尾ガバナーに問い合わせたところ「やります!」と力強い一言返事でかえってきました。是非とも女性会員の増強に役立てたい!それ程に強い思いがあったのだと思います。講師としてL河合悦子(330-A東京みやこLC所属)現330-A地区ガバナー、L櫻井慧子(330-C大宮グリーンLC所属)日本初女性ガバナー(2004-2005)のお二人です。この震災で全国各地が大変なときにもかかわらず来て頂き、大変感謝しております。

日本の女性会員の割合は、日本の全ライオンズクラブ会員数の10%程度。これは、全世界のどの地域よりも低い水準のようです。昨年11月、東京に於いて国際本部主催の「女性会員ワークショップ」が行われました。これは全世界で第2回目の開催であり、前回(第1回目)は東欧で行われ331-C地区より、石橋美枝Lが参加してきました。今回の「331-C地区女性会員フォーラム」は、その先駆けとも言えるものではないでしょうか。参加人数こそ24名と多いとはいえない参加でしたが、14:30開会。15:00より、先ずL櫻井

慧子による講演『人間よもやま』。終了後6人グループに分かれディスカッションを行い、それぞれのグループの代表が発表しました。その後、休憩を挟み、L河合悦子による講演『女性ガバナー雑感』。またディスカッションが行われ、発表と続きました。

最初は遠慮がちでしたが、後半は活発な意見交換があり、大変意義のあるセミナーだったと思います。多くの方々から「このような機会をまた是非設けて欲しい。」と言う要望を頂けた事は大きな一歩ではなかったかと思えます。女性メンバーの大きなパワーを感じ、男性メンバーも負けてはいられません。これからの会員増強に力を入れ、より良い活動ができることを願います。

今回のセミナーが無事に開催でき終了できたことに感謝申し上げます。





# We Serve



## アクティビティの記録 | クラブの動き

### 第1R

#### 函館LC

■4月7日 昨年11月に開催した、「ワインと音楽の夕べ」チャリティーパーティーの収益金でプロモーションビデオを作成し、インクルーシブ共の会へ寄贈した。

#### 江差LC

- 2月12日 江差町なべまつりにて盲導犬ミーナ募金呼びかけ
- 3月24日 乙部町の幼稚園卒園生に記念品贈呈
- 3月29日 上ノ国町の小学新一年生に記念品贈呈
- 4月17日 江差町海岸のごみ拾いに参加

#### 今金LC

- 3月14日 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 15,000円
- 4月6日 今金小学校新入学児童歓迎、交通安全啓発事業 14h
- 4月23日 美利河小学校山村留学生海釣り招待事業 72h 80,000円

#### 北檜山LC

- 4月6日 交通安全意識高揚のため、新1年生に対し、交通安全グッズをプレゼント



#### 函館すすらんLC

- 2月11日 要約筆記サークル「あさがお」様へ支援金

#### 函館北斗LC

- 2月6日 創立50周年記念 第25回函館地区ジュニア水泳競技大会を開催
- 2月16日 中古めがね回収に協力して頂いた函館大妻高等学校へ感謝状と記念品を贈る
- 3月20日 創立50周年記念大会 第34回少年武道大会開催

#### 松前LC

- 2月10日 ペットボトルキャップ回収事業の実施(世界の子供たちにワクチンを!) 松城小学校児童会の協力
- 2月17~18日 献血推進運動を実施 献血者104名 採血量 39,600ml 10h
- 3月30日 東日本大震災に緊急支援物資(下着)をキャビネットへ送付 30,000円
- 4月1日 東日本大震災に義捐金を送金(LCIF) 120,000円
- 4月11日 青少年健全育成に協力金贈呈 30,000円
- 4月17日 ライオンズ広場造成作業の実施(記念事業) 44h
- 4月21日 桜並木管理事業(肥料・草刈等)作業 25h 30,000円
- 4月21日 さくらの植樹eco事業 20,000円

### 第2R

#### 小樽LC

- 2月4日 小樽雪あかりの路へ協賛金 10,000円

- 1月30~2月13日 小樽雪あかりにてオブジェ制作及びキャンドル点灯 421h 110,000円
- 2月10日 青少年育成費を送金 19,000円
- 2月16日 野瀬栄進チャリティーコンサート開催 収益金を小樽ジュニアフィルハーモニー管絃楽団へ贈呈 30h 100,000円
- 3月25日 クライストチャーチ市へ地震災害義捐金を送金 50,000円
- 3月27日 第33回小樽少年少女合唱団定期演奏会を後援 10h 110,000円



- 3月28日 使用済切手・書き損じ葉書を日本キリスト教海外医療協会へ送付 15.5h 14,665円
- 3月28日 東日本大震災緊急支援物資(下着)を送付 31,545円
- 3月30日 東日本大震災義捐金を送金 2,114,000円
- 4月7日 小樽市春の交通安全運動に参加 5h
- 4月11日 東日本大震災緊急支援物資(文房具)送付 29,900円
- 4月16日 ミラクルバンドチャリティーライブ開催 小樽市奨学資金基金へ 170,000円(1) ミラクルバンドチャリティーライブ開催(募金箱) 東日本震災義捐金として集める 124,740円(2) (1)+(2)=120h
- 4月19日 街頭献血の実施 400ml×52名 200ml×11名 23,000ml 50h 10,000円

#### 余市LC

- 2月7日 地区へ青少年育成費 500円×53名 26,500円
- 3月15日 第2例会にて余市町教育委員会へ未使用ハガキ(1,014枚)贈呈 1h 45,630円



- 3月23日 日本キリスト教海外医療協力会へ使用済み記念切手送付 (6,200枚) 9h 900円
- 3月23日 日本国際ボランティアセンターへ使用済みカード送付 (423枚) 1h 900円
- 3月24日 東日本大地震義捐金 3,000円×54名 162,000円
- 3月25日 キャビネットへ支援物資(女性用肌着) 4h 31,165円
- 4月8日 キャビネットへ支援物資(文房具用品) 3h 20,000円
- 4月11日 献眼登録 LL1名 (LL坂本眞貴子)
- 4月19日 4月第2例会 余市川桜並木清掃 L30名×1h 30h
- 4月21日 LICF財団へ東日本大地震義捐金 1,000,000円

## 岩内LC

- 12月27日~1月3日 冬季のYE生受入(マレーシアより) 218h 55,700円
- 2月15日 冬季のYE生受入 14,088円



- 2月18日 使用済切手を聖明園へ送付 1,388枚 218h 240円
- 2月24日 青少年育成費 13,000円
- 2月24日 LCIF \$20×27L 4h 44,280円
- 3月9日 献血 5名 2,000ml
- 3月17日 エコキャップ回収専用袋 1,100円
- 3月24日 LCIF献金(東日本大地震義捐金) 84,000円
- 3月28日 キャビネットへ東日本大地震物資支援(下着)送付 24,502円
- 4月16日 SLテントは外し、マリパーク内時計塔清掃実施 12h
- 4月22日 ペットボトルキャップ 47.1kgをエコ推進協会へ送付(ワクチン23.6人分) 2,100円

## 小樽グリーンLC

- 2月4日~13日 第13回小樽雪あかりの路 100h 17,900円
- 2月22日 第41回小樽聾学校招待スキー 25h 29,215円
- 3月15日 平成22年度小樽市老荘大学修了式に出席 1h
- 3月30日 東日本大地震緊急支援物資として黒松内キャビネットへ下着を届けました。 30,374円
- 3月30日 東日本大地震義捐金を送金 60,000円
- 3月30日 ニュージーランドクライストチャーチ地震災害に対する義捐金を小樽ニュージーランド協会へ送金 20,000円
- 4月1日 グリーン盟友クラブで東日本大震災、被災地である3C(勝田グリーン・仙台グリーン・福島グリーン)へお見舞い金送金。 900,000円
- 4月7日 春の交通安全街頭啓発運動 3h
- 4月8日 ユニセフパネル展(ユニセフへ送金) 52,743円
- 4月12日 キャビネットからの要請で東日本大地震緊急支援物資として、文房具を送る。 23,000円

## 小樽中央LC

- 2月4日 第13回小樽雪あかりの路へ協賛 10,000円
- 3月25日 地区へ青少年育成費を送金 500円×30人 15,000円
- 3月29日 東日本大地震へ衣類品(女性用下着)送付 29,400円
- 4月2日 市立小樽美術館 一原有徳ホールオープニングセレモニーに参加
- 4月7日 春の交通安全運動街頭啓発
- 4月12日 東日本大地震被災地へ鉛筆65ダースを寄贈 20,000円
- 4月13日 東日本大地震義捐金を送金 @3,000円×32名 96,000円

## 倶知安LC

- 3月18日 東日本大地震緊急支援物資運送支援 32h
- 3月24日 東日本大地震物資支援として、黒松内銘水「水彩の森」3,000本クラブシールにメッセー

ジを書き、発送致しました。

28h 262,384円

- 3月25日 東日本大地震義捐金として日本ライオンズ事務所へ送金 47名×3,000円 141,000円
- 4月25日 東日本大地震街頭活動

## 小樽みなとLC

- 2月2日 CN50記念コンサート参加の市内3団体へ衣装等の購入費を贈呈
- 2月12日 CN50周年記念協賛小樽市出身作者原作「てけれっつのは」に協賛
- 3月29日 婦人肌着シャツ・パンツ合計145枚をキャビネットへ送付
- 3月30日 東日本大地震チャリティオークション例会を開催
- 4月5日 東日本大地震救援物資ノート、鉛筆をはじめ636点の文房具をキャビネットへ送付。
- 4月22日 CN50周年記念事業リニューアルした市立文学館・美術館へ館名サイン(LED看板)と、館銘板を壁面へ設置。小樽市長へ目録を贈呈。

## 喜茂別LC

- 4月7日~15日 春の交通安全運動

## ニセコLC

- 1月31日 町学習交流センター「あそぶっく」へ図書購入助成金贈呈
- 2月10日 ニセコ町児童生徒スキー大会で特製コーンクリームスープを奉仕

## 京極LC

- 1月9日 京極町成人式へ盛花を贈呈 10,500円
- 3月29日 東日本大地震緊急支援物資 25,150円
- 4月6日~15日 春の交通安全街頭指導 16名×0.5h=8h
- 4月27日 京極町スポーツ少年団協賛 30,000円
- 4月27日 倶知安地区暴力追放推進協議会協賛 10,000円



## 小樽うしおLC

- 2月8日 アメリカ第7艦隊フィッツジェラルド号乗組員と和光学園の除雪奉仕と交流会を実施
- 3月20日 第9回うしおLC杯全国少年少女ジャンプ大会協賛
- 4月7日 交通安全一斉街頭啓発
- 4月26日 第5回街頭献血

## 第3R

### 室蘭LC

- 3月22日 室蘭民報社に東日本大震災のお見舞いとして支援広告(義捐金含む) 15,750円
- 3月28日 東日本大震災義捐金をLCIF献金口座へ送金
- 3月29日 東日本大震災の緊急支援物資として下着をキャビネットへ送付 30,850円

### 登別LC

- 3月7日 市立図書館図書購入費を贈呈 30,000円
- 4月7日 市内青葉小学校において入学児童への交通安全啓発運動に参加 3h 9,000円
- 4月15日 献血アクティビティ受付61名 採血49名 採血量 18,200ml 新規採血14名
- 4月25日 春のクリーン作戦に参加



### 白老LC

- 2月1日 歳末助け合い共同募金を送る
- 3月29日 東日本大震災支援 室蘭民報社支援広告 20,000円
- 3月29日 東日本大震災支援 姉妹クラブ義捐金 200,000円

### 室蘭北斗LC

- 4月7日 長崎屋室蘭中島店にて街頭献血呼びかけ 16.5h

- 4月17日 東日本大震災緊急募金(青年アカデミー委員会)第3R合同街頭募金を呼びかけ 15h 82,185円
- 4月21日 東日本大震災支援物資(毛布類)第3R合同送付 20,000円

### 登別中央LC

- 2月15日 献血アクティビティの実施採血12名 採血量 4,400ml 新規採血3名 16h
- 4月7日 市内青葉小学校において入学児童への交通安全啓発運動に参加 3h 9,000円



### 洞爺LC

- 3月9日 洞爺湖町社会福祉協議会に寄付 50,000円

### 室蘭東LC

- 2月17日 青少年育成費送金 17,000円
- 2月20日 創立50周年記念事業第6回室蘭市障がい者と保護者のためのボウリング大会を開催 36h 250,000円
- 3月30日 創立50周年式典にてアトラクション中止し東日本へ義捐金(室蘭市へ委託) 59h 1,116,000円



- 3月30日 創立50周年式典会場にて募った義捐金の半分を青年アカデミーアラート委員会へ送金 116,000円

- 4月4日 献血奉仕活動 23h
- 4月5日 東日本大震災お見舞い広告 15,750円
- 4月9日 東日本大震災物資(文房具)を郵送 30,840円
- 4月14日 LCIF献金口座へ送金 全メンバー42名 ×3,000円= 126,000円
- 4月15日 登別室蘭青年会議所より協賛願い 10,000円
- 4月21日 東日本大震災物資支援(敷き布団50組) 20,000円

### 伊達LC

- 2月24日 LCIF \$10日×51L 送金 41,820円
- 3月22日 室蘭民報社新聞に「東日本大震災お見舞い広告」を掲載 15,750円
- 3月28日 東日本大震災緊急支援物資の送付(男性用下着) 31,310円
- 4月6日・7日 伊達市内小学校入学式に当たり交通安全啓発と記念品贈呈 36h 32,550円
- 4月17日 伊達LC青年アカデミー委員会ネットメンバーが東日本大震災緊急災害街頭募金活動へ参加第3R合同で室蘭市内大型店前にて開催 6h
- 4月20日 東日本大震災義捐金の送金(LCIF献金として) 156,000円
- 4月22日 東日本大震災災害見舞金の贈呈 亘理LC・伊達町LC・須賀川LC・名取LC 800,000円

## 第4R

### 函館海峡LC

- 3月18日 東日本大震災支援物資援助(食品・衛生用品) 100,000円
- 3月24日 東日本大震災義捐金 1,123,000円
- 3月25日 東日本大震災支援物資(男性用下着) 30,000円



- 4月11日 薬物乱用防止「ダメ。ぜったい」DVD・指導マニュアル 函館市内小中高校寄贈
- 4月16日 梅園公園植樹



## 上磯LC

- 3月25日 東日本大震災緊急支援物資(男性下着)を送付 30,200円
- 4月6日 新入学児童への街頭交通安全啓発 6h
- 4月11日 東日本大震災義捐金「LCIF指定」3,000円×33名 99,000円
- 4月27日 東日本大震災支援物資(文房具)送料 2,760円

## 函館元町LC

- 2月20日 車椅子バスケット「ハダース函館元町WBC」公開試合体験並びに横断幕寄贈



## 森LC

- 4月8日～11日 森LCメンバー含め16にて、宮城県気仙沼市避難所で炊き出しを行う。イカ飯・ほたてバター焼き、南瓜コロッケ、ホッケつみれ汁など6,000食



- 4月20日 森町へ桜樹木保全管理として15万円贈呈

## 函館中央LC

- 3月16日 函館LC・函館中央LC・函館海峡LC・函館グリーンLCで集めた物資を1tトラックで青森・八戸・盛岡の各避難所に届ける。



## 鹿部LC

- 3月6日 鹿部美味ほたて三昧と温泉満喫デーに協力 52h
- 4月6日 鹿部小学校 新入学児童へ記念アルバム贈呈 39,000円
- 東日本大震災義捐金 81,000円

## 砂原LC

- 4月6日 森町立さわら小学校新一年生へ入学プレゼント 47,250円

## 函館臥牛LC

- 2月15日 快晴の中での献血アクティビティ実施

# 第5R

## 苫小牧LC

- 4月6日 新入学児童へ春の交通安全運動呼びかけ学用品をプレゼント

## 静内LC

- 2月25日 50周年記念事業 広報車贈呈式



- 3月10日 新ひだか町役場・ポスフル静内店前にて献血実施
- 3月10日 青少年育成費拠出 34,000円
- 3月22日 新ひだか町に対し奨学資金及び図書購入費を贈呈 100,000円
- 3月25日 コープさっぽろ静内店前にて献血
- 3月29日 結成50周年記念式典中止に伴い、東日本大震災義捐金を新ひだか町社会福祉協議会に寄贈 1,000,000円
- 3月31日 東日本大震災支援物資(子供下着)を送付 30,000円
- 3月31日 東日本大震災義捐金 67名×3,000円 201,000円
- 4月21日 新ひだか町海岸清掃アクティビティ
- 4月22日 マックスバリュ静内店にて献血アクティビティ
- 4月26日 新ひだか町公民館前にて献血アクティビティ

## 門別LC

- 2月11日 第25回門別LC杯 Jrバレーボール大会 50,000円
- 2月15日 交通安全街頭啓発
- 3月25日 東日本大震災へ救援物資(子供用下着) 30,128円
- 3月28日 東日本大震災へ義捐金 96,000円
- 4月15日 交通安全街頭啓発 20h
- 4月22日 クラブ会員に震災見舞金を贈る。 50,000円
- 4月27日 日高町へ災害関連寄付金を送る。 300,000円
- 4月27日 古切手993枚 1.5h

## 新冠LC

- 3月8日 新入学児童にランドセルカバー贈る
- 3月13日 新冠LC杯少年サッカー大会開催の予定でしたが中止準備をしていたので協力金のみを贈る 30,000円
- 3月22日 小中学校皆勤卒業生13名を例会に招待し、賞状と記念品を贈呈。
- 3月29日 東日本大震災義捐金をLCIF献金口座へ送金 37L×37ドル 112,258円

- 3月29日 東日本大震災緊急支援物資をキャビネットへ送る(子供用肌着) 32,217円
- 4月4日 新冠LC結成40周年記念事業 新冠町立認定こども園ドレミの落成記念にプラズマテレビ58型・テレビ一式を贈呈
- 4月11日~14日 春の交通安全運動「街頭指導」を実施
- 4月15日 東日本大震災の復興支援に、新冠町を通じて義捐金500,000円寄贈
- 4月26日 献血車「ひまわり号」来町に協力 献血者49名 採血量17,800cc

## 苦小牧ハスカップLC

- 日本野鳥の会ウトナイ湖サンクチュアリに支援金 50,000円
- 青少年育成費 @500×41名 20,500円
- 2月13日 スピードスケート連合少年団交歓競技会に出席 6h 10,000円
- 苦小牧民報社広告代 11,500円
- 使用済切手 2,566枚、テレカ収集25枚、ベルマーク2枚 4h
- 2月17日 チャリティーダンスパーティーのタベ実施(手をつなぐ育成会へ) 122.5h 396,020円



- 3月4日 苦小牧市スピードスケート連合少年団平成22年度の反省会と卒団式に3名出席 9h 20,000円
- 3月5日 青年アカデミーネットメンバーフォーラムに2名出席 26,000円
- 3月31日 苦小牧民報社・東日本大震災特集協賛金 5,250円
- 3月31日 東日本大震災義捐金 3,000×42L 126,000円
- 3月31日 東日本大震災緊急支援物資(子供用下着)送付 30,000円

- 3月31日 使用済切手4,064枚・テレカ収集 6h 1,150円
- 4月16日 認証20周年記念 姉妹クラブ・八戸三八城LCへ義捐金送金 1,000,000円  
認証20周年式典にて募金 チャリティーダンス益金と廃品回収金額を合わせ苦小牧民報社の苦民ボランティア基金へ寄付 175,757円  
チャリティーダンス益金と廃品回収アクティビティ回収金額を合わせて42,088円寄付

## 鶴川LC

- 3月30日 東日本大震災緊急支援物資(子供用下着)送付 8h 47,917円

## 追分LC

- 3月8日 追分中学校にて「薬物乱用防止教室」開校 64,000円
- 3月25日 第5回ABIRAミニカップキッズアイスホッケー大会へ協賛金 10,000円
- 3月29日 追分小学校新入学児童へ交通安全ランドセルカバー贈呈
- 4月7日 交通安全ランドセルカバー贈呈 6,900円
- 4月16日 春期クリーン作戦!町内一斉。 8h
- 4月19日 東日本大震災指定(LCIF)義捐金送金 39,000円

## 苦小牧中央LC

- 2月2日 献血呼掛けアクティビティ実施 採血量200ml×14名+400ml×67名=329,600ml
- 2月14日 青少年育成費 @500×49名 24,500円
- 2月16日 苦小牧中央LC賞を日本宇宙少年団苦小牧分団へ贈呈
- 3月2日 使用済切手 2L 2,274枚 書き損じハガキ 1L
- 3月23日 平成22年度 第3回苦小牧市共同募金委員会評議員会に出席 1h
- 3月24日 東日本大震災義捐金広告(苦小牧民報社へ掲載) 5,252円
- 3月23日~25日 東日本大震災救護物資をメンバー9名が被災地、大槌町安渡小学校、石巻市石巻専修

大学の避難所に届ける。



- 3月28日 東日本大震災救援物資、子供の下着をキャビネットへ送付
- 4月5日 LCIF協力金(東日本大震災指定)@3,000×54名 162,000円

## 早来LC

- 2月6日 町内障がい施設・富門華会雪まつりにボランティアとして参加 36h 20,000円
- 2月10日 大平まゆみバイオリンコンサートを開催 12.5h 57,200円



- 2月18日 薬物乱用防止教室を開催 4.5h 16,000円
- 3月17日 早来中学校へ図書寄贈

## 厚真LC

- 1月29日 第31回厚真町スピードスケート記録会後援
- 2月26日 平成22年度厚真町読書感想文コンクール後援 4h 38,500円
- 3月27日 東日本大震災支援物資協力 30,100円
- 3月28日 東日本大震災義捐金拠出 98,000円
- 4月7日 新入学児童へ記念品贈呈 8h 65,100円
- 4月8日・11日 新入学期の交通安全運動実施 10h
- 4月19日 上厚真地区に100匹あまりの鯉のぼりを掲揚 12h 12,638円

## 苦小牧白鳥LC

- 3月3日 「愛の献血助け合い運動」



# 新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。  
新入会員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

## 第1R



函館LC  
**L福田 正樹**  
S51年12月16日生  
㈱ライズジャパン 取締役次長  
入会日2月16日  
スポンサー/L志賀松 晋



函館LC  
**L前川 弘亘**  
S43年2月25日生  
前川エンジニアリング 代表  
入会日4月7日  
スポンサー/L志賀松 晋



函館すずらんLC  
**L新出 正信**  
S24年4月17日生  
㈱久梅 会社役員  
入会日2月17日  
スポンサー/L石渡 基



函館すずらんLC  
**L新出 勢津子**  
S25年3月23日生  
入会日2月17日  
スポンサー/L新出 正信



今金LC  
**L加藤 政子**  
S26年9月6日生  
スナック経営  
入会日4月1日  
スポンサー/L今 勝



木古内・知内LC  
**L中村 時子**  
S28年9月6日生  
ミュージックインチャチャ 代表者  
入会日2月22日  
スポンサー/L木元 謙



木古内・知内LC  
**L東 健太郎**  
S62年5月22日生  
函館信用金庫知内支店  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L石本 武志**  
S28年9月1日生  
㈱石本組造材 現場主任  
入会日3月27日  
スポンサー/L石本 信男



木古内・知内LC  
**L臼井 哲也**  
S44年4月3日生  
㈱緑樹興業 常務取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L臼井 政則



木古内・知内LC  
**L恵本 俊文**  
S41年1月30日生  
北海道新聞 木古内支局長  
入会日3月15日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L大城 道雄**  
S57年10月28日生  
北海道新聞木古内支局 支局長  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L大野 幸孝**  
S26年1月30日生  
知内町長  
入会日3月15日  
スポンサー/L五十嵐 捷爾



木古内・知内LC  
**L岡田 敬司**  
S34年6月17日生  
岡田商会 代表取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L岡田 貞雄



木古内・知内LC  
**L北島 理嗣**  
S56年7月19日生  
北島製パン 常務取締役兼生産管理部長  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L木本 正宏**  
S38年5月21日生  
北都ビジネスホテル 専務取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L繁田 純一**  
S48年5月3日生  
繁田電工 常務取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L繁田 一義



木古内・知内LC  
**L多田 佑**  
S55年12月4日生  
法皇山 山最勝寺 住職  
入会日3月27日  
スポンサー/L多田 賢淳



木古内・知内LC  
**L手塚 正勝**  
S31年11月4日生  
アグリテック企画 代表取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L稗貫 達郎**  
S52年5月10日生  
㈱ヒエヌキ 代表取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L平野 有志**  
S58年8月22日生  
木古内商工会 事務職員  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L山田 顕人**  
S44年6月30日生  
㈱大翔建設 常務取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L吉川 衆司**  
S51年1月20日生  
吉川商店 代表取締役  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L吉田 敏樹**  
S63年1月8日生  
函館信用金庫 木古内支店  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC  
**L吉田 裕幸**  
S35年6月17日生  
木古内町議会 議員  
入会日3月27日  
スポンサー/L北島 孝雄





**松前LC**  
**L岡本 順一**  
S25年6月25日生  
松前町役場 副町長  
入会日3月3日  
スポンサー/L西沢 弟治



**黒松内LC**  
**L岡久 孝雄**  
S30年12月14日生  
児童養護施設 黒松内つくし園 施設長  
入会日4月1日  
スポンサー/L花田 忠雄



**洞爺LC**  
**L四宮 博**  
S36年5月21日生  
洞爺湖温泉利用共同組合 常務理事  
入会日2月1日  
スポンサー/L鈴木 雅善



**松前LC**  
**L三上 一徳**  
S40年1月30日生  
ミカミ塗装店 代表  
入会日3月17日  
スポンサー/L西沢 弟治



**黒松内LC**  
**L杉澤 克彦**  
S29年5月3日生  
後志リハビリセンター 施設長  
入会日4月1日  
スポンサー/L佐々木 輝夫



**室蘭東LC**  
**L藤井 三根子**  
S23年1月1日生  
入会日2月18日  
スポンサー/L荒川 隆志



**松前LC**  
**L木田 裕教**  
S23年2月28日生  
松前神社 神職  
入会日4月21日  
スポンサー/L西沢 弟治



**小樽中央LC**  
**L更科 美樹**  
S37年5月15日生  
尙更科生花店 店主  
入会日4月13日  
スポンサー/L奥村 桂以



**室蘭東LC**  
**L古澤 智加子**  
S38年1月2日生  
美容室 美術館  
入会日2月18日  
スポンサー/L荒川 隆志



**松前LC**  
**L鈴木 茂男**  
S26年9月1日生  
松前商工会 事務局長  
入会日4月21日  
スポンサー/L西沢 弟治



**小樽みなとLC**  
**L米田 篤史**  
S41年12月23日生  
尙米田工業  
入会日3月17日  
スポンサー/L濱田 剛



**室蘭東LC**  
**L嶋津 研史**  
S42年5月17日生  
嶋津歯科医院 院長  
入会日3月4日  
スポンサー/L高橋 伸介

**第2R**



**小樽LC**  
**L山田 昇**  
S33年3月5日生  
尙ニュー三幸 代表取締役専務  
入会日4月6日  
スポンサー/L赤坂 満



**小樽みなとLC**  
**L中井 義仁**  
S45年7月29日生  
三ッ山病院 内科医師  
入会日4月28日  
スポンサー/L濱田 剛



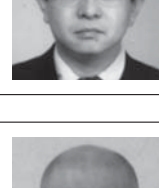
**伊達LC**  
**L寿浅 雅俊**  
S36年8月7日生  
尙寿浅 代表取締役  
入会日2月10日  
スポンサー/L佐々木 義雄



**余市LC**  
**L朝倉 清信**  
S38年11月4日生  
札幌トヨペット尙余市店 店長  
入会日2月1日  
スポンサー/L菊地 弘雄



**ニセコLC**  
**L津村 博敏**  
S31年3月21日生  
北海信用金庫ニセコ支店 支店長  
入会日4月1日  
スポンサー/L川原 与文



**伊達LC**  
**L瀬野 秀紀**  
S37年4月8日生  
尙シーイング 代表取締役  
入会日2月10日  
スポンサー/L佐藤 篤

**第3R**



**寿都LC**  
**L斉藤 聡幸**  
S35年8月5日生  
北海信用金庫寿都支店 支店長  
入会日3月25日  
スポンサー/L金子 光司



**登別中央LC**  
**L後藤 満**  
S25年2月9日生  
尙室蘭民報社 取締役 胆振中部支社長  
入会日4月14日  
スポンサー/L林田 康光



**伊達LC**  
**L栗井 修**  
S36年10月5日生  
札幌トヨペット尙伊達店 店長  
入会日3月24日  
スポンサー/L寿浅 弘幸

**第4R**



**黒松内LC**  
**L古谷 智佐子**  
S28年11月29日生  
黒松内中学校 校長  
入会日4月1日  
スポンサー/L小谷 孝夫



**洞爺LC**  
**L渡辺 隆宣**  
S32年10月15日生  
洞爺塗装工業尙 代表取締役  
入会日2月1日  
スポンサー/L斉藤 義則



**森LC**  
**L阿部 剛史**  
S45年1月3日生  
尙レーザー・サンティ 代表取締役  
入会日3月16日  
スポンサー/L藤田 繁光





**砂原LC**  
**L落合 浩平**  
S17年2月3日生  
新都市砂原病院 院長  
入会日4月1日  
スポンサー/L岡田 富雄



**新冠LC**  
**L堤 とも子**  
S26年5月27日生  
入会日2月1日  
スポンサー/L堤 俊昭

## 訃 報

社会奉仕に精進された功績を称え、  
心よりご冥福をお祈りいたします。



**函館グリーンLC**  
**L高田 道代**  
S50年10月25日生  
入会日4月12日  
スポンサー/L高田 真樹



**新冠LC**  
**L中山 千鶴子**  
S46年5月16日生  
入会日2月1日  
スポンサー/L中山 智仁



**故 L長谷川 洋一 (函館東LC)**  
**2011年3月2日ご逝去 (享年92才)**

1974年 入会      1978年 1年理事  
1976年 ライオンターマー      1980年 2年理事  
1977年 2年理事      1985年 テールツイスター



**函館臥牛LC**  
**L嘉堂 卓也**  
S49年1月18日生  
㈱総合物流嘉堂 代表取締役  
入会日4月5日  
スポンサー/L石田 幸子



**苫小牧ハスカップLC**  
**L高橋 雄一**  
S44年6月29日生  
旭建株式会社 取締役  
入会日4月7日  
スポンサー/L及川 隆人



**函館臥牛LC**  
**L佐藤 一磨**  
S31年2月9日生  
三井生命保険㈱ 函館支店 支社長  
入会日4月19日  
スポンサー/L清水 真一



**鶴川LC**  
**L徹田 正**  
S30年6月22日生  
㈱ワーカム北海道 代表取締役社長  
入会日3月18日  
スポンサー/L伊東 範充



**故 L角鹿 勝彦 (苫小牧白鳥LC)**  
**2011年4月20日ご逝去 (享年68才)**

2001年7月 入会  
2006年 会計  
2008年 会長

### 第5R



**静内LC**  
**L平本 昭**  
S27年2月12日生  
札幌トヨタ自動車㈱ 静内店 店長  
入会日2月10日  
スポンサー/L山下 芳夫



**苫小牧白鳥LC**  
**L三浦 良子**  
S28年3月3日生  
㈱AEL アンジェラ 代表取締役  
入会日2月16日  
スポンサー/L奥 茂末

## ■会員増強状況

2010年2月度	前月末	入会数	退会数	当月末	増 減	(内)女性	(内)家族	期首数	増 減
クラブ数	56	0	0	56	0			56	0
会 員 数	1,861	15	8	1,868	7	188	103	1,818	50
2011年3月度	前月末	入会数	退会数	当月末	増 減	(内)女性	(内)家族	期首数	増 減
クラブ数	56	0	0	56	0			56	0
会 員 数	1,868	26	13	1,881	13	188	109	1,818	63
2011年4月度	前月末	入会数	退会数	当月末	増 減	(内)女性	(内)家族	期首数	増 減
クラブ数	56	0	0	56	0			56	0
会 員 数	1,881	17	11	1,887	13	191	111	1,818	69

## ■M.J.F (メルビンジョーンズフェロー)一覧表 (2011年2月、3月、4月)

L館 裕 (小樽うしお)	3月24日(5回目)	82,000円
L中瀬 正伸 (小樽うしお)	3月24日(1回目)	82,000円
L小玉 誠 (苫小牧白鳥)	3月30日(7回目)	82,000円
L石渡 基 (函館すずらん)	4月13日(1回目)	82,000円



### — 表紙写真の紹介 —

[写真提供：第5R第1Z 苫小牧ハスカップライオンズクラブ]

#### 樽前山

■おもて表紙：春の樽前山登山

2010年5月30日残雪の登山道と樽前山噴火口を撮影しました。

■うら表紙

2010年5月9日に登山した写真です。

毎年の初登山は樽前山を登っています！！

苫小牧市街地からも見える樽前山には、癒される市民も多いと思います。

●樽前山について

樽前山(たるまえさん、たるまえざん)は、北海道南西部にあり、支笏湖の南、苫小牧市と千歳市にまたがる活火山。標高は1041m。支笏洞爺国立公園に属します。

樽前山の火山活動は約9000年前に始まり、その後、6000年あまりの休止期の後、約3000年前に再び短い時間間隙をおいて2回の噴火が起こりました。その後、約2500年間の休止期があり、江戸時代になって噴火活動が再開し、今も煙が立ち昇る活火山です。

Photo L 山岸 成夫 (表紙写真)

2011年6月発行

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報



THE LIONS  
ECHO

編集／ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
地区PR・IT情報委員会